

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
外国語学部 外国語学科  学士(文学)	4 年	300 人	- 年次 人	1200 人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	300人 300 (-) [-]	-人 (-) [-]	300人 300 (-) [-]	-人 (-) [-]	300人 300 (-) [-]	-人 (-) [-]	300人 300 (-) [-]	-人 (-) [-]	1.09倍 編入学の状況 の表記(A・ B)は、Aが2年 次編入、Bが3 年次編入である。	
志願者数	1639 (0・0) [65]	- (-) [-]	1739 (10・0) [33]	- (-) [-]	1602 (9・4) [57]	- (-) [-]	1628 (10・15) [49]	- (-) [-]		
受験者数	1578 (0・0) [62]	- (-) [-]	1276 (10・0) [33]	- (-) [-]	1559 (9・3) [50]	- (-) [-]	1584 (9・14) [43]	- (-) [-]		
合格者数	831 (0・0) [36]	- (-) [-]	765 (6・0) [28]	- (-) [-]	710 (5・1) [42]	- (-) [-]	697 (6・3) [32]	- (-) [-]		
B 入学者数	368 (0・0) [23]	- (-) [-]	311 (4・0) [19]	- (-) [-]	320 (3・1) [36]	- (-) [-]	315 (6・2) [18]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.22		1.03		1.06		1.05			

- (注) ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。  
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[23] 368	[ - ] -	[19] 311	[ - ] -	[36] 322	[ - ] -	[18] 318	[ - ] -	
2年次	/		[21] 356	[ - ] -	[19] 308	[ - ] -	[31] 314	[ - ] -	
3年次			/		/		[20] 335	[ - ] -	[16] 292
4年次	/						/		[20] 319
計			[24] 368		[40] 667				[75] 965

(注) ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度 (平成20年4月1日～ 平成21年3月31日)	計 [2] 16	(累積)計 [23] 368	4.3%
	うち平成20年度入学者 16人	うち平成20年度 368人	
	(主な退学理由) ・経済的理由 1人 ・健康上の理由 1人 ・進路変更 6人 ・一身上の都合 4人 ・個人留学 1人 ・除籍 3人		
平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [1] 26	(累積)計 [40] 667	3.9%
	うち平成20年度入学者 18人	うち平成20年度 352人	
	うち平成21年度入学者 8人	うち平成21年度 315人	
(主な退学理由) ・経済的理由 1人 ・健康上の理由 1人 ・進路変更 13人 ・一身上の都合 9人 ・懲戒 1 人 ・除籍 1人			
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [8] 45	(累積)計 [75] 965	4.7%
	うち平成20年度入学者 10人	うち平成20年度 334人	
	うち平成21年度入学者 16人	うち平成21年度 307人	
	うち平成22年度入学者 19人	うち平成22年度 324人	
(主な退学理由) ・健康上の理由 1人 ・進路変更 19人 ・一身上の都合 17人 ・除籍 8人			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
  - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
  - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<外国語学部 外国語学科>

### (1) 授業科目表

(外国語学部外国語学科 英語コミュニケーション専攻)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
英語コミュニケーション専攻科目	基礎 Discussion on Culture and Society I Discussion on Culture & Society I	1	2			2					授業科目の表記の整理 (H20)
	基礎 Discussion on Culture and Society II Discussion on Culture & Society II	1	2			2					授業科目の表記の整理 (H20)
	Writing I	1	1				1		+		担当者変更による教員等配置の変更 (H22)
	Writing II	1	1				1		+		担当者変更による教員等配置の変更 (H22)
	基礎 English for Communication I	1	2				+		+		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。野瀬助教 (H20)、佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。 北原助教 (H23) を採用し担当、野瀬助教の同科目を除外 (H23)
	基礎 English for Communication II	1	2				+		+		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。野瀬助教 (H20)、佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。 北原助教 (H23) を採用し担当、野瀬助教の同科目を除外 (H23)
	基礎 Discussion on Culture and Society III Discussion on Culture & Society III	2	2				+	+			授業科目の表記の整理 (H20) 担当者の昇任による専任教員等配置の変更 (H22)
	演 Discussion on Culture and Society IV Discussion on Culture & Society IV	2	2				+	+			授業科目の表記の整理 (H20) 担当者の昇任による専任教員等配置の変更 (H22)
	演 Writing III	2	1				+			+	担当者変更による教員等配置の変更 (H22) 担当者逝去により兼任講師が担当 (H23)
	演 Writing IV	2	1				+			+	担当者変更による教員等配置の変更 (H22) 担当者逝去により兼任講師が担当 (H23)
	習 English for Communication III	2	2				+	+		+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。 担当者 (教授) 逝去により、兼任講師に変更、助教採用により変更 (H23)
	習 English for Communication IV	2	2				+	+		+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。 担当者 (教授) 逝去により、兼任講師に変更、助教採用により変更 (H23)
	英語CAI I	1		1				1		+	磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。
	英語CAI II	2 1		1				1		+	配当年次の変更 (H20)。磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。
	Intensive English Workshop	1・2		1				1		1	H21未開講科目であったが担当者を配置し開講、専任教員配置の変更 (H22)
	海外留学基礎演習 A	2		1							科目の追加 (H22)
	海外留学基礎演習 B	2		1							科目の追加 (H22)
	海外留学基礎演習 C	2		1							科目の追加 (H22)
	海外留学基礎演習 D	2		1							科目の追加 (H22)
	Top Level English A	1・2		1			1				科目の追加 (H23)
	Top Level English B	1・2		1			1				科目の追加 (H23)
	Top Level English C	1・2		1							科目の追加 (H23)
	Top Level English D	1・2		1							科目の追加 (H23)
	Discussion/Debate A	3・4	1				1	1		+	担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)
	Discussion/Debate B	3・4	1				1	1		+	担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)
	Research Writing A	3・4		1			+	0		+	科目区分の変更<専攻専門科目上級専門科目→専攻専門科目上級演習科目>担当者の昇任 (H22) 担当者の逝去による (H23)
	Research Writing B	3・4		1			+	0		+	科目区分の変更<専攻専門科目上級専門科目→専攻専門科目上級演習科目>担当者の昇任 (H22) 担当者の逝去による (H23)
	上級演習科目 口頭翻訳 I 口頭翻訳 A	3・4		1							授業科目の表記の整理 (H20)
	口頭翻訳 II 口頭翻訳 B	3・4		1							授業科目の表記の整理 (H20)
	総合英語上級演習	3		1			1				科目の追加 (H22)
	海外留学上級演習 A	2		1							科目の追加 (H22)
	海外留学上級演習 B	2		1							科目の追加 (H22)
	海外留学上級演習 C	2		1							科目の追加 (H22)

	海外留学上級演習 D	2	1									科目の追加 (H22)
	Top Level English E	3・4	1	1								科目の追加 (H23)
	Top Level English F	3・4	1	1								科目の追加 (H23)
	Top Level English G	3・4	1									科目の追加 (H23)
	Top Level English H	3・4	1									科目の追加 (H23)
入	英語に関する基礎知識 A	1→2	2	1								履修年次の変更<1・2→1> (H23)
	英語に関する基礎知識 B	1→2	2	1								履修年次の変更<1・2→1> (H23)
門	英語の発想と論理 A	1→2	2	1								履修年次の変更<1・2→1> (H23)
	英語の発想と論理 B	1→2	2	1								履修年次の変更<1・2→1> (H23)
・	コミュニケーション入門 A	1→2	2	1								履修年次の変更<1・2→1> (H23)
	コミュニケーション入門 B	1→2	2	1								履修年次の変更<1・2→1> (H23)
概	言語・文化・コミュニケーション A	1→2	2	1	+							担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22) 履修年次の変更<1・2→1> (H23)
	言語・文化・コミュニケーション B	1→2	2	1	+							担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22) 履修年次の変更<1・2→1> (H23)
科	英語の教え方 I 英語科教育法 I	2	2	1								教育職員免許申請等に伴う授業科目の変更 (H20)
	海外留学基礎研究 A	2	2									科目の追加 (H22)
目	海外留学基礎研究 B	2	2									科目の追加 (H22)
	海外留学基礎研究 C	2	2									科目の追加 (H22)
	海外留学基礎研究 D	2	2									科目の追加 (H22)
専	英語の文法分析 A	3・4	2						1			科目区分の名称変更 (専門科目→上級演習科目) (H20) 助教採用 (H23) による変更<下線>
	英語の文法分析 B	3・4	2	+	0				1			科目区分の名称変更 (専門科目→上級演習科目) (H20) 助教採用 (H23) による変更<下線>
門	英語史 英語史 A	3・4	2	1								科目名称の変更 (H22)
	英語史 B	3・4	2	1								科目の追加 (H22)
科	英語音声学 英語音声学 A	3・4	2	1	+							科目名称の変更、担当者昇任 (H22)
	英語音声学 B	3・4	2	1								科目の追加 (H22)
目	Research Writing A	3・4	2	+					+			科目区分の変更<専攻専門科目 上級専門科目 →専攻専門科目 上級演習科目> (H22)
	Research Writing B	3・4	2	+					+			科目の追加 (H22)
上	英語の教え方 II 英語科教育法 II	3・4	2	1								教育職員免許申請等に伴う授業科目名の変更 (H20)
	英語の教え方 III 英語科教育法 III	3・4	2	1								教育職員免許申請等に伴う授業科目名の変更 (H20)
級	英語科教育法 IV	3・4	2	1								教育職員免許申請等に伴う授業科目の追加。担当望月正道教授。(H20)
	英語教材作成法	3・4	2							+		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。
専	第二言語習得理論	3・4	2							+		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。
	海外留学上級研究 A	2	2									科目の追加 (H22)
門	海外留学上級研究 B	2	2									科目の追加 (H22)
	海外留学上級研究 C	2	2									科目の追加 (H22)
目	海外留学上級研究 D	2	2									科目の追加 (H22)

(外国語学部外国語学科 英語・英米文化専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
基	Reading in Culture & Society I	1	1			2	1			1		助教 (H21) 採用による配置の変更。 助教 (H23) 採用、同科目担当者をⅢ及びⅣに担当変更 (H23)
	Reading in Culture & Society II	1	1			2	1			1		助教 (H21) 採用による配置の変更。 助教 (H23) 採用、同科目担当者を (助教) をⅢ及びⅣに担当変更 (H23)
	Study Skills I	1	1			+	+					兼任講師が担当 (H22) 担当者の逝去、兼任講師が担当 (H23)
	Study Skills II	1	1			+	+					兼任講師が担当 (H22) 担当者の逝去、兼任講師が担当 (H23)
	Writing I	1	1					1			+	担当者変更による教員等配置の変更 (H22)
	Writing II	1	1					1			+	担当者変更による教員等配置の変更 (H22)
	English for Communication I	1	2					+		+	+	磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。野瀬助教 (H20)、佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。 助教 (H23) を採用し担当、同科目担当者 (助教) を除外 (H23)
	English for Communication II	1	2					+		+	+	磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。野瀬助教 (H20)、佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。 助教 (H23) を採用し担当、同科目担当者 (助教) を除外 (H23)
	Reading in Culture & Society III	2	1								+	磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。 佐藤助教を担当したことによる変更 (H23)
	Reading in Culture & Society IV	2	1								+	磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。 佐藤助教を担当したことによる変更 (H23)
演	Academic Presentation I	2	1					+			1	高本助教採用 (H21) による担当者変更による配置の変更。

習	Academic Presentation II	2	1			+		1	高本助教採用 (H21) による担当者変更による配置の変更。	
	Writing III	2	1		2			+	担当者変更による教員等配置の変更 (H22) 担当者逝去により兼任講師が担当 (H23)	
	Writing IV	2	1		2			+	担当者変更による教員等配置の変更 (H22) 担当者逝去により兼任講師が担当 (H23)	
	English for Communication III	2	2		3	+		+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。 担当者 (教授) 逝去により、兼任講師に変更 助教採用により変更 (H23)	
	English for Communication IV	2	2		3	+		+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。 担当者 (教授) 逝去により、兼任講師に変更 助教採用により変更 (H23)	
	英語CAI I	1→2	1					+	配当年次の変更 (H20)。磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。	
	英語CAI II	1→2	1				1	+	配当年次の変更 (H20)。磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。	
	Intensive English Workshop	1・2	1				1	1	H21未開講科目であったが担当者を配置し開講、専任教員配置の変更 (H22)	
	海外留学基礎演習 A	2	1						科目の追加 (H22)	
	海外留学基礎演習 B	2	1						科目の追加 (H22)	
海外留学基礎演習 C	2	1						科目の追加 (H22)		
海外留学基礎演習 D	2	1						科目の追加 (H22)		
Top Level English A	1・2	1		1					科目の追加 (H23)	
Top Level English B	1・2	1		1					科目の追加 (H23)	
Top Level English C	1・2	1							科目の追加 (H23)	
Top Level English D	1・2	1							科目の追加 (H23)	
上	Reading Workshop A	3	1		2			+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。	
	Reading Workshop B	3	1		2			+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。	
	英米文化・社会特殊演習 A	3・4	1		1			+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。	
	英米文化・社会特殊演習 B	3・4	1		1			+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。	
演	Research Writing A	3・4	1		+		1	+	科目区分の変更<専攻専門科目上級演習科目>担当者の昇任 (H22) 担当者の逝去による (H23)	
	Research Writing B	3・4	1		+		1	+	科目区分の変更<専攻専門科目上級演習科目>担当者の昇任 (H22) 担当者の逝去による (H23)	
習	総合英語上級演習	3	1		1				科目の追加 (H22)	
	海外留学上級演習 A	2	1						科目の追加 (H22)	
	海外留学上級演習 B	2	1						科目の追加 (H22)	
	海外留学上級演習 C	2	1						科目の追加 (H22)	
	海外留学上級演習 D	2	1						科目の追加 (H22)	
	Top Level English E	3・4	1		1				科目の追加 (H23)	
	Top Level English F	3・4	1		1				科目の追加 (H23)	
	Top Level English G	3・4	1						科目の追加 (H23)	
	Top Level English H	3・4	1						科目の追加 (H23)	
	入 門 ・ 概 説 科 目	地域研究入門 A	1→2	2						履修年次の変更<1・2→1> (H23)
地域研究入門 B		1→2	2						履修年次の変更<1・2→1> (H23)	
コモンウェルス研究入門		1→2	2			1			履修年次の変更<1・2→1> (H23)	
イギリス研究入門		1→2	2			1			履修年次の変更<1・2→1> (H23)	
現代アメリカ文化・社会 A		1→2	2		1				履修年次の変更<1・2→2> (H23)	
現代アメリカ文化・社会 B		1→2	2		1				履修年次の変更<1・2→2> (H23)	
英米文学概説 A		1→2	2						履修年次の変更<1・2→2> (H23)	
英米文学概説 B		1→2	2		1			+	H21未開講科目であったが担当者を配置し開講、専任教員配置の変更 (H22) 履修年次の変更<1・2→2> (H23)	
西洋文化入門 A		1→2	2		1				履修年次の変更<1・2→1> (H23)	
西洋文化入門 B		1→2	2		1				履修年次の変更<1・2→1> (H23)	
国際関係概説		1→2	2		1				履修年次の変更<1・2→2> (H23)	
日米関係史		1→2	2		1				履修年次の変更<1・2→2> (H23)	
海外留学基礎研究 A		2	2						科目の追加 (H22)	
海外留学基礎研究 B		2	2						科目の追加 (H22)	
海外留学基礎研究 C		2	2						科目の追加 (H22)	
海外留学基礎研究 D		2	2						科目の追加 (H22)	
専 門 科 目		英米文学・文化 A	3・4	2				1	+	科目区分の名称変更 (専門科目→上級演習科目) (H20) 担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。
		メディア文化研究 A	3・4	2				1	+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。
上 級 科 目	メディア文化研究 B	3・4	2				1	+	担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。	
	Research Writing A	3・4	2		+			+	科目区分の変更<専攻専門科目 上級専門科目 →専攻専門科目 上級演習科目> (H22)	
専 門 科 目	Research Writing B	3・4	2		+			+	→専攻専門科目 上級演習科目> (H22)	
	World Englishes A	3・4	2		+				担当教員の逝去 (H23)	
専 門 科 目	World Englishes B	3・4	2		+				担当教員の逝去 (H23)	
	海外留学上級研究 A	2	2						科目の追加 (H22)	
	海外留学上級研究 B	2	2						科目の追加 (H22)	
	海外留学上級研究 C	2	2						科目の追加 (H22)	
目	海外留学上級研究 D	2	2						科目の追加 (H22)	

(外国語学部外国語学科 国際交流・国際協力専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
基	English for Communication I	1	2				1	2	1		磯准教授昇任による配置の変更。
	English for Communication II	1	2				1	2	1		磯准教授昇任による配置の変更。
	English for Communication III	2	2			1	2		3		授業科目の追加(H20)。担当日影教授、田中俊弘准教授、磯准教授、野瀬助教、高本助教、佐藤助教
	English for Communication IV	2	2			1	2		3		授業科目の追加(H20)。担当日影教授、田中俊弘准教授、磯准教授、野瀬助教、高本助教、佐藤助教
礎	英語CAI I	1		1			1				授業科目の追加(H20)。担当磯達夫准教授。
	英語CAI II	1		1			1				授業科目の追加(H20)。担当磯達夫准教授。昇任による配置の変更。
演	グローバル英語演習 I	1	1				1		1	2	担当者変更による教員等配置の変更(H22) 助教採用(H23)による変更(H23)
	グローバル英語演習 II	1	1				1		1	2	担当者変更による教員等配置の変更(H22) 助教採用(H23)による変更(H23)
	第2外国語特別演習 I	1・2・3 1	1			1					配当年次の変更(H20)
	第2外国語特別演習 II	1・2・3 1	1			1					配当年次の変更(H20)
	国際交流・国際協力基礎演習	1	1			1					単位数の変更(H20)、科目名称変更(H22)
	国際交流・国際協力基礎演習 I	1	2								科目名称変更(H22)
	国際交流・国際協力基礎演習 II	1	1								科目名称変更(H22)
	社会活動演習 I	1	1			1					科目名称変更(H22)
	社会活動演習 II	1	1			1					科目名称変更(フィールドワーク論との統合)(H22)
	フィールドワーク演習	1	1			1					科目名称変更(フィールドワーク論との統合)(H22)
	レクリエーション技術演習 I	2 1	1				1				配当年次の変更(H20)
	習	第2外国語特別演習 III	1・2・3 2	1			1				
第2外国語特別演習 IV		1・2・3 2	1			1					配当年次の変更(H20)
日本文化演習 I		2	1				1		1		担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
日本文化演習 II		2	1				1		1		担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
科	社会活動特別演習 A	1・2・3・4 1・2・3	1								配当年次の変更(H20)
	社会活動特別演習 B	1・2・3・4 1・2・3	1								配当年次の変更(H20)
	海外留学基礎演習 A	2		1							科目の追加(H22)
	海外留学基礎演習 B	2		1							科目の追加(H22)
	海外留学基礎演習 C	2		1							科目の追加(H22)
	海外留学基礎演習 D	2		1							科目の追加(H22)
	グローバル英語上級 A	3・4		2 1							単位の変更(H22)
	グローバル英語上級 B	3・4		2 1							単位の変更(H22)
	グローバル英語上級 C	3・4		2 1							単位の変更(H22)
	グローバル英語上級 D	3・4		1							科目の追加(H22)
	グローバル英語上級 E	3・4		1							科目の追加(H22)
	グローバル英語上級 F	3・4		1							科目の追加(H22)
演	多文化社会研究 A	3・4		2 1		1					単位の変更、担当者の変更(H22)
	多文化社会研究 B	3・4		2 1		1					単位の変更、担当者の採用(H22)
	多文化社会研究 C	3・4		1							
	多文化社会研究 D	3・4		1							
	現代社会研究 A	3・4		2 1							単位の変更、担当者の変更(H22)
	現代社会研究 B	3・4		2 1		1					単位の変更、担当者の変更(H22)
	フィールドワーク論	3・4		2							科目の統合(H22)
	短期海外研修 A	2・3・4		2							配当年次の変更(H21)
	短期海外研修 B	2・3・4		2							配当年次の変更(H21)
	国際ボランティア演習 A	2・3・4		2		1					授業科目名称の変更、認定科目に変更(H21)
	国際ボランティア演習 B	2・3・4		2							科目の分割(H21)
	習	海外留学上級演習 A	2		1						
海外留学上級演習 B		2		1							科目の追加(H22)
海外留学上級演習 C		2		1							科目の追加(H22)
海外留学上級演習 D		2		1							科目の追加(H22)
目	人間学概説	2		2					1		担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
	国際協力	2		2		1					専任教員採用による変更(H22)
門	多文化共生 A	2 1・2		2			1		1		配当年次の変更(H20)。担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。
	多文化共生 B	2 1・2		2							配当年次の変更(H20)
概	海外留学基礎研究 A	2		2							科目の追加(H22)

国際交流・国際協力専攻科目

科目	海外留学基礎研究 B	2	2																		科目の追加 (H22)	
科目	海外留学基礎研究 C	2	2																			科目の追加 (H22)
科目	海外留学基礎研究 D	2	2																			科目の追加 (H22)
専攻	国際援助技術論	3・4	2			1																科目区分の名称変更 (専門科目→上級演習科目) (H20) 専任教員の採用 (H22)
科目	国際関係史																					
科目	国際交流史	3・4	2			1																科目名称の変更 (H22)
科目	国際法																					
科目	国際法 A	3・4	2			1																科目名称の変更 (H22)
科目	国際人権論																					
科目	国際法 B	3・4	2			1																科目名称の変更 (H22)
科目	政治学 B	3・4	2																			科目配置誤記
専攻	比較思想・宗教学	3・4	2																			担当：鈴木准教授の逝去 (H21.3)。配当年次が3年からのため、平成21年度内に担当を確定する。
科目	海外留学上級研究 A	2	2																			科目の追加 (H22)
科目	海外留学上級研究 B	2	2																			科目の追加 (H22)
科目	海外留学上級研究 C	2	2																			科目の追加 (H22)
科目	海外留学上級研究 D	2	2																			科目の追加 (H22)

(外国語学部外国語学科 ドイツ語・ドイツ文化専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考													
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手												
基礎	ドイツ語総合 I A	1	1			1	1															担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)	
	ドイツ語総合 II A	1	1			1	1																担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)
	ドイツ語総合 II C	1	1			1	1																担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)
	ドイツ語会話 I A	1	1																				担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。
	ドイツ語会話 I B	1	1																				担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。
	ドイツ語会話 I C	1	1																				担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。
	ドイツ語会話 II A	1	1																				担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。
	ドイツ語会話 II B	1	1																				担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。
	ドイツ語会話 II C	1	1																				担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。
	ドイツ語総合 III C	2	1																				兼任講師解雇に伴い担当者変更 (H23)
	ドイツ語会話 III C	2	1																				兼任講師解雇に伴い担当者変更 (H23)
	ドイツ語会話 IV C	2	1																				兼任講師解雇に伴い担当者変更 (H23)
	海外留学基礎演習 A	2	1																				科目の追加 (H22)
	海外留学基礎演習 B	2	1																				科目の追加 (H22)
	海外留学基礎演習 C	2	1																				科目の追加 (H22)
	海外留学基礎演習 D	2	1																				科目の追加 (H22)
	上級	ドイツ語ワークショップ I	3	1																			担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22) 担当者変更による (H23)
		ドイツ語ワークショップ II	3	1																			担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22) 担当者変更による (H23)
	演習	総合ドイツ語上級演習	4	1																			科目の追加、H23開講担当者未定 (H22)
		ドイツ語討論演習 A	3・4	1																			担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。
科目	ドイツ語討論演習 B	3・4	1																			担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。	
	ドイツ語討論演習 C	3・4	1																			担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。	
科目	ドイツ語討論演習 D	3・4	1																			担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更 (H21)。	
	海外留学上級演習 A	2	1																			科目の追加 (H22)	
科目	海外留学上級演習 B	2	1																			科目の追加 (H22)	
	海外留学上級演習 C	2	1																			科目の追加 (H22)	
科目	海外留学上級演習 D	2	1																			科目の追加 (H22)	
	ドイツ語圏入門 A	1	2																			担当教員、山川教授の昇任 (准教授→教授 H21) による配置の変更。	
入門	ドイツ語圏入門 B	1	2																			担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)	
	ヨーロッパの社会	2	2																			担当教員、山川教授の昇任 (准教授→教授 H21) による配置の変更。	
概説	ヨーロッパの地誌	2	2																			担当教員、山川教授の昇任 (准教授→教授 H21) による配置の変更。	
	海外留学基礎研究 A	2	2																			科目の追加 (H22)	
科目	海外留学基礎研究 B	2	2																			科目の追加 (H22)	
	海外留学基礎研究 C	2	2																			科目の追加 (H22)	
科目	海外留学基礎研究 D	2	2																			科目の追加 (H22)	
	日独比較文化セミナー A	3・4	2			1																履修する科目を適切にするため科目区分を変更した。(専門科目→上級演習科目 A・B群) (H20) 担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)	
上級専門	日独比較文化セミナー B	3・4	2			1																担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)	
	日独比較文化セミナー C	3・4	2			1																担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)	
A群	日独比較文化セミナー D	3・4	2			1																担当者昇任による専任教員配置の変更 (H22)	
	現代ヨーロッパ社会研究 A	3・4	2																			担当教員、山川教授の昇任 (准教授→教授 H21) による配置の変更。	
上級	現代ヨーロッパ社会研究 B	3・4	2																			担当教員、山川教授の昇任 (准教授→教授 H21) による配置の変更。	

専 門 科 目	現代ヨーロッパ社会研究C	3・4	2		1	+				担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
	現代ヨーロッパ社会研究D	3・4	2		1	+				担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
	ヨーロッパ地域観光論A	3・4	2		1	+				担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
	ヨーロッパ地域観光論B	3・4	2		1	+				担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
	ヨーロッパ地域観光論C	3・4	2		1	+				担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
	ヨーロッパ地域観光論D	3・4	2		1	+				担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
	海外留学上級研究A	2	2								科目の追加(H22)
	海外留学上級研究B	2	2								科目の追加(H22)
	海外留学上級研究C	2	2								科目の追加(H22)
	海外留学上級研究D	2	2								科目の追加(H22)

(外国語学部外国語学科 中国語・中国文化専攻)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手			
中国語・ 中国文化専攻科目	基礎 中国語コミュニケーションⅠA	1	2			+				1	係教授の退職(H20)、温助教採用(H21)による配置の変更。	
	基礎 中国語コミュニケーションⅠB	1	1			1				+	担当者退職による専任教員等配置の変更(H22)	
	基礎 中国語文法ⅠA	1	1				1			+	担当者昇任による専任教員配置の変更(H22)	
	基礎 中国語文法ⅠB	1	1				+				担当教員、鈴木教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。	
	演習 中国語コミュニケーションⅡA	1	2			+				1	係教授の退職(H20)、温助教採用(H21)による配置の変更。	
	演習 中国語コミュニケーションⅡB	1	1			1				+	担当者退職による専任教員等配置の変更	
	演習 中国語文法ⅡA	1	1				1			+	担当者昇任による専任教員配置の変更	
	演習 中国語文法ⅡB	1	1				+				担当教員、鈴木教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。	
	演習 中国語コミュニケーションⅢB	2	1							1	温助教採用(H21)による配置の変更。	
	習 中国語文法Ⅲ	2	1				1			+	担当者昇任による専任教員配置の変更	
	習 総合中国語ⅢB	2	1				+				担当教員、鈴木教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更	
	習 中国語コミュニケーションⅣB	2	1							1	温助教採用(H21)による配置の変更。	
	科 中国語文法Ⅳ	2	1				1			+	担当者昇任による専任教員配置の変更	
	科 海外留学基礎演習A	2	1								科目の追加(H22)	
	科 海外留学基礎演習B	2	1								科目の追加(H22)	
	科 海外留学基礎演習C	2	1								科目の追加(H22)	
	科 海外留学基礎演習D	2	1								科目の追加(H22)	
	上級 総合中国語上級演習	4	1									科目の追加、H23開講担当者未定(H22)
	上級 検定中国語A	3・4	1				1			+	担当者昇任による専任教員配置の変更	
	上級 検定中国語B	3・4	1				1			+	担当者昇任による専任教員配置の変更	
上級 中国語語学演習C	3・4	1				+				担当教員、鈴木教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更		
上級 中国語語学演習D	3・4	1				1			+	担当者昇任による専任教員配置の変更(H22)		
上級 中国文学演習A	3・4	1				+				担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。		
上級 中国文学演習C	3・4	1				+				担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。		
上級 中国文化演習A	3・4	1				+				担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。		
上級 中国文化演習B	3・4	1				+				担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。		
上級 中国文化演習C	3・4	1				+				担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。		
上級 広東語Ⅰ	3・4	1				1					専任教員(千島教授)退職による担当者変更(H20)。兼任講師が担当。	
上級 広東語Ⅱ	3・4	1				1					専任教員(千島教授)退職による担当者変更(H20)。兼任講師が担当。	
上級 海外留学上級演習A	2	1									科目の追加(H22)	
上級 海外留学上級演習B	2	1									科目の追加(H22)	
上級 海外留学上級演習C	2	1									科目の追加(H22)	
上級 海外留学上級演習D	2	1									科目の追加(H22)	
入門・概説科目	中国史入門	1	2				+				担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。	
専門科目	海外留学基礎研究A	2	2								科目の追加(H22)	
専門科目	海外留学基礎研究B	2	2								科目の追加(H22)	
専門科目	海外留学基礎研究C	2	2								科目の追加(H22)	
専門科目	海外留学基礎研究D	2	2								科目の追加(H22)	
専門科目	中国ビジネス研究A	3・4	2			1					科目区分の名称変更(専門科目→上級演習科目)(H20)	
専門科目	中国歴史研究B	3・4	2				+				担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。	
専門科目	中国歴史研究C	3・4	2				+				担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。	
専門科目	中国歴史研究D	3・4	2				+				担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。	
専門科目	海外留学上級研究A	2	2								科目の追加(H22)	
専門科目	海外留学上級研究B	2	2								科目の追加(H22)	
専門科目	海外留学上級研究C	2	2								科目の追加(H22)	
専門科目	海外留学上級研究D	2	2								科目の追加(H22)	

(外国語学部外国語学科 日本語・日本文化専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数								備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
日本語・日本文化専攻科目	日本語教育基礎演習	1	1					1			±	配当年次の変更(H20)。担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更	
	外国語特別演習Ⅰ 外国語特別演習A	1	2									授業科目名の表記統一(H20)	
	外国語特別演習Ⅱ 外国語特別演習B	1	2									授業科目名の表記統一(H20)	
	ことばと生活	2	1					1				担当者変更(兼任講師)による専任教員配置の変更(H23)	
	日本語のしくみB	2	1				1	±				担当者昇任による専任教員配置の変更(H22)	
	古典文法の基礎	2	1				1	±				担当者昇任による専任教員配置の変更(H22)	
	外国語特別演習Ⅲ 外国語特別演習C	2	2									授業科目名の表記統一(H20)	
	海外留学基礎演習A	2		1								科目の追加(H22)	
	海外留学基礎演習B	2		1								科目の追加(H22)	
	海外留学基礎演習C	2		1								科目の追加(H22)	
	海外留学基礎演習D	2		1								科目の追加(H22)	
	日本語学上級演習B	3・4		1			1	±				担当者昇任による専任教員配置の変更(H22)	
	日本語教育上級演習A	3・4		1				±				担当者変更(兼任講師)による専任教員配置の変更(H22)	
	海外留学上級演習A	2		1								科目の追加(H22)	
	海外留学上級演習B	2		1								科目の追加(H22)	
	海外留学上級演習C	2		1								科目の追加(H22)	
	海外留学上級演習D	2		1								科目の追加(H22)	
	入門・概説科目	日本文化概説	2		2				1			±	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
		海外留学基礎研究A	2		2								科目の追加(H22)
		海外留学基礎研究B	2		2								科目の追加(H22)
		海外留学基礎研究C	2		2								科目の追加(H22)
		海外留学基礎研究D	2		2								科目の追加(H22)
		日本語教育の方法E	3・4		2			1	±				担当者昇任による専任教員配置の変更(H22)
		日本語教育の方法F	3・4		2			1	±				担当者昇任による専任教員配置の変更(H22)
	日本文化研究A	3・4		2				±			±	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。担当者変更により兼任講師が担当(H23)	
	日本文化研究B	3・4		2				±			±	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。担当者変更により兼任講師が担当(H23)	
	国語科教育法Ⅳ	2・3		2								科目区分の名称変更(専門科目→上級演習科目)(H20) 教育職員免許申請に伴う授業科目の追加(H20)	
	海外留学上級研究A	2		2								科目の追加(H22)	
	海外留学上級研究B	2		2								科目の追加(H22)	
	海外留学上級研究C	2		2								科目の追加(H22)	
	海外留学上級研究D	2		2								科目の追加(H22)	

(外国語学部外国語学科 全専攻共通)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数								備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
関する人間理解に関する科目比較文化に関する科目	英語の基礎A	1・2・3・4		1								科目の追加(H23)
	英語の基礎B	1・2・3・4		1								科目の追加(H23)
	英語の基礎C	1・2・3・4		1								科目の追加(H23)
	英語の基礎D	1・2・3・4		1								科目の追加(H23)
	麗澤スタディーズ	3・4		2			3	1			±	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
	道徳科学A	1		2			3	1			±	鈴木准教授の逝去(H21.3)、川久保准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更
	道徳科学B	1		2			3	1			±	鈴木准教授の逝去(H21.3)、川久保准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更
	異文化研究E	1・2・3・4		2								科目の追加(H22) 留学プログラムや海外研修プログラムでの単位認定科目
	異文化研究F	1・2・3・4		2								科目の追加(H22) 留学プログラムや海外研修プログラムでの単位認定科目
	日本史A	1・2・3・4 2・3・4		2			1					配当年次の変更(H20)
	日本史B	1・2・3・4 2・3・4		2			1					配当年次の変更(H20)
	アジア思想B	1・2・3・4 3・4		2								配当年次の変更(H20)
	漢文研究A	2・3		2			±					専任教員(淡島教授)が退職したが、引き続き兼任講師として担当。
	漢文研究B	2・3		2			±					専任教員(淡島教授)が退職したが、引き続き兼任講師として担当。
	日本文化・事情	1・2・3・4		±	2			1				単位数の変更(H20)

全専攻共通科目	共通科目	多文化共存・共働	1・2・3・4	2		1				授業科目名の追加(H20)。担当正宗鈴香准教授。	
		情報科学A	1	2		1		1		専任教員採用による配置の変更(H20)	
		情報技術活用	1	2					1		教育職員免許申請に伴う授業科目の追加(H20)。担当野瀬助教。
		健康科学 健康科学A	1	2							科目の分割(H20)
		健康科学B	1	2							科目の分割(H20)
		ビジネスゲーム基礎	1・2・3・4	2							科目の追加(H22)
		社会システム論A	1・2・3・4	2							担当教員(永安教授・兼任)の逝去により配当年次の変更(H20)
		社会システム論B	1・2・3・4	2							担当教員(永安教授・兼任)の逝去により配当年次の変更(H20)
		政治学 政治学A	1・2・3・4	2							科目の分割(H20)
		政治学B	1・2・3・4	2							科目の分割(H20)
		貿易実務 貿易実務A	2・3・4	2							科目の分割(H20)
		貿易実務B	2・3・4	2							科目の分割(H20)
		民法 民法A	1・2・3・4	2							科目の分割(H20)
		民法B	1・2・3・4	2							科目の分割(H20)
		行政学	1・2・3・4	2							配当年次の変更(H20)
		麗澤スピリットとキャリア	1・2	2							授業科目の追加(H21)。担当真殿達教授(兼任)
		ジェンダーとキャリア形成	1・2・3・4	2							授業科目の追加(H21)。担当真殿達教授(兼任)
		英語圏インターンシップ インターンシップA	3・4 2・3・4	2 1							科目の追加(H22) 科目の追加(H22)
		インターンシップB	2・3・4	1							科目の追加(H22)
		教養ゼミナールA	2 2・3・4	2							配当年次の変更(H20)
		教養ゼミナールB	2 2・3・4	2							配当年次の変更(H20)

(外国語学部外国語学科 全専攻共通 外国語科目・日本語科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
英語	English for Communication I	1		2		1	2		1	2	磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。野瀬助教(H20)、佐藤助教(H21)採用による配置の変更。 助教(H23)を採用し担当、同科目担当者(助教)を除外(H23)
	English for Communication II	1		2		1	2		1	2	磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。野瀬助教(H20)、佐藤助教(H21)採用による配置の変更。 助教(H23)を採用し担当、同科目担当者(助教)を除外(H23)
	English for Communication III	2		2		3	4	1		2	担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。 担当者(教授)逝去により、兼任講師に変更 助教採用により変更(H23)
	English for Communication IV	2		2		3	4	1		2	担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。 担当者(教授)逝去により、兼任講師に変更 助教採用により変更(H23)
	英語CAI I	1		1			1			1	磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。
	英語CAI II	2		1			1			1	配当年次の変更(H20)。磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。
	Top Level EnglishA	1・2		1		1					科目の追加(H23)
	Top Level EnglishB	1・2		1		1					科目の追加(H23)
	Top Level EnglishC	1・2		1							科目の追加(H23)
	Top Level EnglishD	1・2		1							科目の追加(H23)
	Top Level EnglishE	3・4		1		1					科目の追加(H23)
	Top Level EnglishF	3・4		1		1					科目の追加(H23)
	Top Level EnglishG	3・4		1							科目の追加(H23)
	Top Level EnglishH	3・4		1							科目の追加(H23)
ドイツ語	ドイツ語I	1		2			1	2			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。
	ドイツ語II	1		2			1	2			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。
	ドイツ語III	2		2			1				兼任講師解雇に伴い担当者変更(H23)

全専攻共通科目	日本語科目	中国語 I	1	2	+	1	+	担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		中国語 II	1	2	+	1	+	担当者昇任による配置の変更(H22)
		中国語 III	2	2	+			担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		中国語 IV	2	2	+			担当者昇任による配置の変更(H22)
		中国語特別演習 A	1	1	1			専任教員退職による担当者変更(H20)。担当兼任講師。
		中国語特別演習 B	2	1	1			専任教員退職による担当者変更(H20)。担当兼任講師。
		現代日本語講読 A	1	2				授業科目の追加(H20)。担当三浦教授。
		多文化共存・共動	1	2		1		科目区分の名称変更(日本語演習科目→日本語 S 群)(H20)
		日本文化・事情	1	2		1		授業科目の追加(H20)。担当正宗准教授。
		日本語中級漢字 A	1	1	+			科目名称の変更、専任教員退職による配置の変更(H22)
		日本語漢字語彙 A	1	1	+			科目名称の変更、専任教員退職による配置の変更(H22)
		日本語中級漢字 B	1	1	+			科目名称の変更、専任教員退職による配置の変更(H22)
		日本語漢字語彙 B	1	1	+			科目名称の変更、専任教員退職による配置の変更(H22)
		日本語中級漢字 C	1	1				科目名称の変更(H22)
		日本語漢字語彙 C	1	1	+			科目名称の変更、専任教員退職による配置の変更(H22)
		日本語上級漢字 A	1	1	+			科目名称の変更、専任教員退職による配置の変更(H22)
		日本語漢字語彙 D	1	1	+			科目名称の変更、専任教員退職による配置の変更(H22)
		日本語上級漢字 B	1	1	+			科目名称の変更、専任教員退職による配置の変更(H22)
		日本語漢字語彙 E	1	1	+			科目名称の変更、専任教員退職による配置の変更(H22)
		日本語上級漢字 C	1	1				科目名称の変更(H22)
		日本語漢字語彙 F	1	1				科目名称の変更(H22)
		日本語読解演習 A	1	1	+		1	担当者変更による専任教員等配置の変更(H22)
		日本語読解演習 B	1	1	+		1	担当者変更による専任教員等配置の変更(H22)
		日本語文法読解初級	1	8		1	+	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。
		日本語文法読解中級	1	8		1	+	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。
日本語文型文法中上級 I	1	5		1		科目名称、単位の変更(H22)		
日本語文法読解中上級 I	1	4						
日本語文型文法中上級 II	1	5		1		科目名称、単位の変更(H22)		
日本語文法読解中上級 II	1	8						
日本語文型文法上級	1	5		1		科目名称、単位の変更(H22)		
日本語文法読解上級	1	4						
日本語読解中上級 I	+	3	+	+		科目の整理統合(H22)		
日本語読解中上級 II	+	3				科目の整理統合(H22)		
日本語読解上級	+	3	+	+		科目の整理統合(H22)		
日本語聴解初級	1	1			+	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。		
日本語聴解中級	1	1		1	+	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。		
日本語聴解中上級	1	1				科目の追加(H22)		
日本語会話初級	1	2			+	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。		
日本語会話中級	1	2		1	+	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。		
日本語会話中上級	1	1				科目の追加(H22)		
日本語作文中上級 II	1	2				単位変更(H22)		
日本語プレゼンテーション中上級	1	1				科目の追加(H22)		
日本語プレゼンテーション上級	1	1				科目の追加(H22)		
日本語漢字語彙 A	1	1				科目の追加(H22)		
日本語漢字語彙 B	1	1				科目の追加(H22)		
日本語漢字語彙 C	1	1				科目の追加(H22)		
日本語漢字語彙 D	1	1				科目の追加(H22)		
日本語漢字語彙 E	1	1				科目の追加(H22)		
日本語漢字語彙 F	1	1				科目の追加(H22)		
日本語文字語彙入門	+	3				科目の整理統合(H22)		
日本語文字語彙初級	+	3				科目の整理統合(H22)		
日本語文字語彙初中級 I	+	3				科目の整理統合(H22)		
日本語文字語彙初中級 II	+	3				科目の整理統合(H22)		
日本語文字語彙中級	+	3				科目の整理統合(H22)		
日本語基礎漢字	+	3		+		科目の整理統合(H22)		
日本語中級漢字	+	3		+		科目の整理統合(H22)		

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
140	508	0	648	145	662	0	807	
				[5]	[154]	[0]	[159]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	異文化研究E	2	3・4	専門	選択	当科目は、留学プログラムや海外研修プログラムと連携して単位認定を可能とするために設置しており、本年度については「異文化研究A～D」で吸収することができたため、「E」は未開講とした。
2	異文化研究F	2	3・4	専門	選択	当科目は、留学プログラムや海外研修プログラムと連携して単位認定を可能とするために設置しており、本年度については「異文化研究A～D」で吸収することができたため、「F」は未開講とした。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	フィールドワーク論	2	3・4	専門	選択	配当年次を早め、内容を演習とすることが学修効果を高めることができるので、左記科目を廃止し、社会活動演習Ⅱをフィールド演習に科目名称を改め代替措置を講じる。
2	日本語読解中上級Ⅰ	3	1	一般	選択	主に外国人留学生等のために、さまざまな日本語科目を開設していたが「日本語文法読解中上級Ⅰ」「日本語文法読解中上級Ⅱ」「日本語文法読解上級」にて代替措置を講じることが可能と判断したため、左記科目を廃止した。
3	日本語読解中上級Ⅱ	3	1	一般	選択	
4	日本語読解上級	3	1	一般	選択	
5	日本語文字語彙入門	3	1	一般	選択	
6	日本語文字語彙初級	3	1	一般	選択	
7	日本語文字語彙初中級Ⅰ	3	1	一般	選択	
8	日本語文字語彙初中級Ⅱ	3	1	一般	選択	
9	日本語文字語彙中級	3	1	一般	選択	
10	日本語基礎漢字	3	1	一般	選択	
11	日本語中級漢字	3	1	一般	選択	

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目は、代替科目で対応可能であるので、特に支障はない。学生への周知は、年度始めのオリエンテーションで行った。

廃止科目については、外国人留学生等のために開講している日本語科目を廃止したが、既存の科目で代替可能であり、学生に不利益はない。また、「フィールドワーク論」についても、学修効果を高めるために配当年次を変更し、演習科目としているので、質的な改善がなされている。なお、未開講科目及び廃止科目については、年度始めのオリエンテーションや掲示等で周知を図り、特に混乱はなかった。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = 0.02$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。  
 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)  
 3 「(3) 未開講科目」は、届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 4 「(4) 廃止科目」は、届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、

授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

- 6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考	
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	共用する学校 麗澤中学校(450) 麗澤高等学校(635) 平成22年度、中学校及び高等学校ともに定員変更	
	校舎敷地	85,321.46㎡	0.00㎡	52,936.00㎡	137,486.46㎡		
	運動場用地	7,979.00㎡	16,794.00㎡	25,548.00㎡	33,527.00㎡		
	小 計	93,300.46㎡	16,794.00㎡	78,484.00㎡	171,013.46㎡		
	そ の 他	22,457.00㎡	0.00㎡	0.00㎡	23,228.00㎡		
	合 計	115,757.46㎡	16,794.00㎡	78,484.00㎡	194,241.46㎡		
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計		
		42,477.04㎡ ( )	0.00㎡ ( )	0.00㎡ ( )	㎡ ( )		
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		
					室		
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本
		[うち外国書]	[うち外国書]	[うち外国書]	点	点	点
		冊	種	種			
		( )	( )	( )	( )	( )	( )
計	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
	㎡						
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
	㎡						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	250千円	300千円	図書購入費	-千円	-千円
	共 同 研 究 費 等	-千円	-千円	設備購入費	-千円	-千円	-千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
	1,380千円	1,120千円	1,120千円	1,120千円	-千円	-千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入、寄付金収入等					

(注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成23年5月1日現在の数値を記す。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正する理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置併せて提出してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	麗澤大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	平成20年度より募集停止
	年	人	年次	人		倍			
外国語学部英語学科	4	—		—	学士(文学)	1.17	昭和34年度	千葉県柏市 光ヶ丘2丁目 1番1号	
〃 ドイツ語学科	4	—		—	学士(文学)	1.18	昭和34年度		
〃 中国語学科	4	—		—	学士(文学)	1.05	昭和35年度		
〃 日本語学科	4	—		—	学士(文学)	1.17	昭和63年度		
国際経済学部国際経済学科	4	—		—	学士(経済学)	1.19	平成4年度		
〃 国際経営学科	4	—		—	学士(経営学)	1.21	平成4年度		
〃 国際産業情報学科	4	—		—	学士(産業情報学)	0.70	平成11年度		
大学の名称	〇〇短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校等の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。  
(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- 届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
  - 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
  - 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<外国語学部 外国語学科>

(1) 担当教員表

(外国語学部 外国語学科)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	大飼 孝夫(45)	平成20年4月	English in the Media A English in the Media B Reading Workshop A Reading Workshop B 現代アメリカ文化・社会 A 現代アメリカ文化・社会 B アメリカの歴史と現在 A アメリカの歴史と現在 B Reading in Culture & Society I Reading in Culture & Society II					English in the Media A English in the Media B Reading Workshop A Reading Workshop B 現代アメリカ文化・社会 A 現代アメリカ文化・社会 B アメリカの歴史と現在 A アメリカの歴史と現在 B Reading in Culture & Society I Reading in Culture & Society II 総合英語上級演習	担当科目の追加(H22)
専任	教授	黒須 里美(46)	平成20年4月	現代社会研究 B 社会学概説 比較文化社会学					現代社会研究 B 社会学概説 比較文化社会学 異文化研究 D 英語圏インターンシップ 国際ボランティア演習 A 国際ボランティア演習 B 地域研究入門 A 歴史と社会	科目の追加により左記科目を追加(H22)
専任	教授	孫 玄齡(64(高))	平成20年4月	中国語コミュニケーション I A 中国語コミュニケーション II A	専任	助教	温 琳(30)	平成21年4月	中国語コミュニケーション I A 中国語コミュニケーション II A 中国語コミュニケーション III B 中国語コミュニケーション IV B  中国語コミュニケーション I A 中国語コミュニケーション II A 中国語コミュニケーション III B 中国語コミュニケーション IV B 中国語 I 中国語 II 検定中国語 C (隔年) 検定中国語 D (隔年)	孫教授の定年退職により、温助教を採用し、左記科目を担当する。  西田助教の退職に伴い、左記科目を追加(H22)
専任	教授	竹原 茂(62)	平成20年4月	第2外国語特別演習 I 第2外国語特別演習 II 第2外国語特別演習 III 第2外国語特別演習 IV 海外ボランティア演習 国際ボランティア論 タイ語 I タイ語 II 海外語学研修(タイ語) I 海外語学研修(タイ語) II					第2外国語特別演習 I 第2外国語特別演習 II 第2外国語特別演習 III 第2外国語特別演習 IV 国際ボランティア論 タイ語 I タイ語 II 海外語学研修(タイ語) I 海外語学研修(タイ語) II	海外ボランティア演習の名称を国際ボランティア演習 A に変更し、認定科目とした。(H21)
専任	教授	戸田 昌幸(64(高))	平成20年4月	日本語表現法 I 日本語表現法 II 日本語教授法 I 日本語教授法 II 日本語上級演習 A 日本語上級演習 B 日中対照言語学 A 日中対照言語学 B	兼任	講師			日本語表現法 I 日本語表現法 II 日本語教授法 I 日本語教授法 II  日本語上級演習 A 日本語上級演習 B 日中対照言語学 A 日中対照言語学 B	定年退職(H20)により、兼任講師として採用(H21)  配当年次が3年からのため、平成21年度内に後任者を確定する。後任未定。
専任	教授	中道 嘉彦(55)	平成20年4月	英語史 Reading Workshop A Reading Workshop B English in the Media C English in the Media D 英語に関する基礎知識 A 英語に関する基礎知識 B English for Communication III English for Communication IV					英語史 A 英語史 B Reading Workshop A Reading Workshop B English in the Media C English in the Media D 英語に関する基礎知識 A 英語に関する基礎知識 B English for Communication III English for Communication IV	科目名称変更、科目追加(H22)
専任	教授	Huber Walter A.R.(59)	平成20年4月	Research Writing A Research Writing B World Englishes A World Englishes B Study Skills I Study Skills II Writing III Writing IV English for Communication III English for Communication IV	兼任	講師	Pipe Jason(37)	平成21年4月	WRITING I 英語演習 I A  WRITING I WRITING III WRITING IV 英語演習 I A	Huber教授平成22年10月17日逝去。(H23) Research Writing A・Bは休講とした。  左記科目を担当するため、新たに採用した。(H21)
					兼任	講師	Underwood, James(28)	平成22年10月	English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV Speaking for Academic Purpose A Speaking for Academic Purpose B World Englishes A World Englishes B	Huber教授逝去に伴い、科目を担当するため採用した。(H23)
					兼任	講師	齋藤 美野(30)	平成23年4月	Writing I Writing II Study Skills I Study Skills II	Huber教授逝去に伴い、科目を担当するため採用した。(H23)
専任	教授	Mevay Paulchris(56)	平成20年4月	Discussion on Culture and Society I Discussion on Culture and Society II Writing III Writing IV English for Communication III English for Communication IV					Discussion on Culture and Society I Discussion on Culture and Society II Writing III Writing IV English for Communication III English for Communication IV	Discussion on Culture and Society I・II科目名称をDiscussion on Culture & Society I・IIに変更した。(H21)

専任	教授	町 恵理子 (50)	平成20年4月	Discussion on Culture and Society III Discussion on Culture and Society IV Reading Workshop A Reading Workshop B コミュニケーション入門 A コミュニケーション入門 B 異文化コミュニケーション研究 A 異文化コミュニケーション研究 B 海外語学研修 (英語) A 海外語学研修 (英語) B				Discussion on Culture & Society III Discussion on Culture & Society IV Reading Workshop A Reading Workshop B コミュニケーション入門 A コミュニケーション入門 B 異文化コミュニケーション研究 A 異文化コミュニケーション研究 B 海外語学研修 (英語) A 海外語学研修 (英語) B	Discussion on Culture and Society III・IV科目名称をDiscussion on Culture & Society III・IVに変更した。(H21)	
専	教授	水野 修次郎 (59)	平成20年4月	国際交流・国際協力基礎演習 社会活動演習 I 社会活動演習 II ソーシャルワーク B (グループ活動) 比較文化心理学 文化適応論 道徳科学 A 道徳科学 B 社会と言語の調査法 A				社会活動演習 ソーシャルワーク B (グループ活動) 比較文化心理学 文化適応論 道徳科学 A 道徳科学 B 社会と言語の調査法 A	国際交流・国際協力基礎演習を担当する専任教員の採用により担当を外した。社会活動演習 I・IIは科目名称変更等による (H22)	
専任	教授	三浦 正道 (59)	平成20年4月	総合中国語 I 総合中国語 II 総合中国語 III A 総合中国語 III B 時事中国語 B (隔年) 中国語圏インターナショナルシップ 現代中国入門 A 現代中国入門 B 中国ビジネス研究 D (隔年) 中国政経研究 A (隔年) 海外語学研修 (中国語) A 海外語学研修 (中国語) B 中国語 I 中国語 II				総合中国語 I 総合中国語 II 総合中国語 III A 総合中国語 III B 時事中国語 B (隔年) 中国語圏インターナショナルシップ 現代中国入門 A 現代中国入門 B 中国ビジネス研究 D (隔年) 中国政経研究 A (隔年) 海外語学研修 (中国語) A 海外語学研修 (中国語) B 中国語 I 中国語 II 中国語特別演習 A 中国語特別演習 B	教育課程の充実を図るため、中国語特別演習 A・Bを追加した。(H20)	
								総合中国語 I 総合中国語 II 総合中国語 III A 総合中国語 III B 時事中国語 B (隔年) 中国語圏インターナショナルシップ 現代中国入門 A 現代中国入門 B 中国ビジネス研究 D (隔年) 中国政経研究 A (隔年) 海外語学研修 (中国語) A 海外語学研修 (中国語) B 中国語 I 中国語 II 中国語特別演習 A 中国語特別演習 B 中国語コミュニケーション I B 中国語コミュニケーション II B	西田助教の退職に伴い、左記科目を追加 (H22)	
専任	教授	望月 正道 (49)	平成20年4月	英語の教え方 I 英語の教え方 II 英語の教え方 III Reading in Culture & Society I Reading in Culture & Society II				英語科教育法 I 英語科教育法 II 英語科教育法 III Reading in Culture & Society I Reading in Culture & Society II	教育職員免許申請に伴い、科目名称の変更を行った。(H20)	
専任	教授	渡邊 信 (42)	平成20年4月	Discussion on Culture and Society I Discussion on Culture and Society II 英語の発想と論理 A 英語の発想と論理 B 英語の文法分析 B Reading Workshop A Reading Workshop B				Discussion on Culture & Society I Discussion on Culture & Society II 英語の発想と論理 A 英語の発想と論理 B 英語の文法分析 B Reading Workshop A Reading Workshop B	Discussion on Culture and Society I・II科目名称をDiscussion on Culture & Society I・IIに変更した。(H20)	
								Discussion on Culture & Society I Discussion on Culture & Society II 英語の発想と論理 A 英語の発想と論理 B Reading Workshop A Reading Workshop B	担当科目を変更 (H23)	
専任	助教	磯 達夫 (33)	平成20年4月	English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV 英語CAI I 英語CAI II 英語教材作成法 第二言語習得理論 Reading in Culture & Society III Reading in Culture & Society IV		准教授			昇任のため (H21) 所属を共通から外国語学科に変更した。	
専任	准教授	Krummeich R.E (60)	平成20年4月	ドイツ語会話 I A ドイツ語会話 I B ドイツ語会話 I C ドイツ語会話 II A ドイツ語会話 II B ドイツ語会話 II C ドイツ語討論演習 A (隔年) ドイツ語討論演習 B (隔年) ドイツ語討論演習 C (隔年) ドイツ語討論演習 D (隔年)		教授			昇任のため (H21)	
専任	准教授	鈴木 誠 (48)	平成20年4月	中国語文法 I B 中国語文法 II B 総合中国語 III B 総合中国語 IV B 中国語語学演習 C (隔年)		教授			昇任のため (H20)	
						専任 准教授	大関 浩美 (46)	平成21年4月	日本語教育入門 A 日本語教育入門 B 日本語教育入門 A 日本語教育入門 B 日本語教育上級演習 B 日本語教育の方法 C (隔年) 日本語教育の方法 D (隔年)	新規採用し、副島准教授の科目、日本語教育入門 A・Bを担当 (H21) 左記科目を担当 (H22)
専任	准教授	副島 昭夫 (47)	平成20年4月	日本語のしくみ A 日本語のしくみ B 古典文法の基礎 日本語教育上級演習 A 日本語教育上級演習 B 日本語教育入門 A 日本語教育入門 B 日本語教育の方法 C (隔年) 日本語教育の方法 D (隔年) 日本語教育の方法 E (隔年) 日本語教育の方法 F (隔年) 日本語演習 II A					大関准教授を新規に採用し、日本語教育入門 A・Bを担当から外した。	
						教授			日本語のしくみ B 古典文法の基礎 日本語教育の方法 E (隔年) 日本語教育の方法 F (隔年) 日本語演習 II A 日本語教育上級演習 C (隔年) 日本語教育上級演習 D (隔年) 日本語教育上級演習 Aは兼任講師が担当 昇任のため (H22)	

専任	准教授	田中 俊弘 (40)	平成20年 4月	English for Communication I English for Communication II コモンウェルス研究入門 A イギリス研究入門 B コモンウェルス諸国の社会 A コモンウェルス諸国の社会 B Reading in Culture & Society I Reading in Culture & Society II					English for Communication I English for Communication II コモンウェルス研究入門 A イギリス研究入門 B コモンウェルス諸国の社会 A コモンウェルス諸国の社会 B	岩澤准教授、佐藤助教の採用により、Reading in Culture & Society I・IIを担当から外した。(H21)	
専	准教授	Torikian Merwyn (39)	平成20年 4月	Writing I Writing II 英米文学概説 B 現代イギリス文化・社会 A 現代イギリス文化・社会 B 英語上級特別演習B 英語上級特別演習D					Writing I Writing II 英米文学概説 B 現代イギリス文化・社会 A 現代イギリス文化・社会 B 英語上級特別演習B 英語上級特別演習D	Intensive English Workshopを担当(H22)	
専任	准教授	Hull Kerrym. (41)	平成20年 4月	Discussion on Culture and Society III Discussion on Culture and Society IV Discussion/Debate A Discussion/Debate B 言語・文化・コミュニケーション A 言語・文化・コミュニケーション B 英語音声学 Study Skills I Study Skills II Academic Presentation I Academic Presentation II					Discussion on Culture & Society III Discussion on Culture & Society IV Discussion/Debate A Discussion/Debate B 言語・文化・コミュニケーション A 言語・文化・コミュニケーション B 英語音声学 Study Skills I Study Skills II Academic Presentation I Academic Presentation II	Discussion on Culture and Society III・IV科目名称をDiscussion on Culture & Society III・IVに変更した。(H21)	
									Discussion on Culture & Society III Discussion on Culture & Society IV Discussion/Debate A Discussion/Debate B 言語・文化・コミュニケーション A 言語・文化・コミュニケーション B 英語音声学A 英語音声学B Academic Presentation I Academic Presentation II	昇任のため、科目名称の変更及び追加(英語音声学A・B)、Study Skills I・IIは兼任講師が担当(H22)	
専任	准教授	日影 尚之 (45)	平成20年 4月	English for Communication III English for Communication IV Reading Workshop A Reading Workshop B 英米文化・社会特殊演習 A 英米文化・社会特殊演習 B 英米文学・文化 A メディア文化研究 A(隔年) メディア文化研究 B(隔年)		教授				昇任のため(H20)	
									English for Communication III English for Communication IV Reading Workshop A Reading Workshop B 英米文化・社会特殊演習 A 英米文化・社会特殊演習 B 英米文学・文化 A メディア文化研究 A(隔年) メディア文化研究 B(隔年) 英米文学概説B	英米文学概説Bを担当(H22)	
専任	准教授	松田 徹 (50)	平成20年 4月	中国文学演習A(隔年) 中国文学演習C(隔年) 中国文化演習A(隔年) 中国文化演習B(隔年) 中国文化演習C(隔年) 中国史入門 中国歴史研究B(隔年) 中国歴史研究C(隔年) 中国歴史研究D(隔年) 中国語 I 中国語 II		教授				昇任のため(H20)	
専任	准教授	山川 和彦 (48)	平成20年 4月	ドイツ語圏入門A ヨーロッパの社会 ヨーロッパの地誌 現代ヨーロッパ社会研究A(隔年) 現代ヨーロッパ社会研究B(隔年) 現代ヨーロッパ社会研究C(隔年) 現代ヨーロッパ社会研究D(隔年) ヨーロッパ地域観光論A(隔年) ヨーロッパ地域観光論B(隔年) ヨーロッパ地域観光論C(隔年) ヨーロッパ地域観光論D(隔年) ドイツ語 I ドイツ語 II		教授				昇任のため(H21)	
						専任	教授	井上 優 (49)	平成23年 4月	日本語学上級演習B 日中対照言語学A 日中対照言語学B	新規採用(H23)
専	助教	齋藤 貴志 (32)	平成20年 4月	中国語文法 I A 中国語文法 II A 中国語文法 III 中国語文法 IV 検定中国語 A(隔年) 検定中国語 B(隔年) 中国語語学演習 D(隔年)						昇任のため(H22)	
専	助教	Struc Andrew (38)	平成20年 4月	Writing I Writing II Writing III Writing IV Discussion/Debate A Discussion/Debate B Research Writing A Research Writing B Speaking for Academic Purpose A Speaking for Academic Purpose B					Discussion/Debate A Discussion/Debate B Research Writing A Research Writing B Speaking for Academic Purpose A Speaking for Academic Purpose B グローバル英語演習 I グローバル英語演習 II Intensive English Workshop	昇任のため Writing I~IVは他の兼任講師が担当 西田助教の退職に伴い、左記科目を追加(H22)	
専	助教	西田 文信 (35)	平成20年 4月	グローバル英語演習 I グローバル英語演習 II 多文化社会研究A 中国語コミュニケーション I B 中国語コミュニケーション II B 検定中国語 C(隔年) 検定中国語 D(隔年) 中国語 I 中国語 II						退職(H21.9)のため 担当した科目を他の専任教員が担当(H22)	
						専任	助教	高本 香織 (35)	平成21年 4月	ACADEMIC PRESENTATION I ACADEMIC PRESENTATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV	ENGLISH FOR COMMUNICATION III・IVを担当するため、平成21年4月より採用した。(H21)
										ACADEMIC PRESENTATION I ACADEMIC PRESENTATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV アメリカ文化研究	SoFka Jerilynn兼任講師会食のため左記科目を追加(H22)
						兼任	講師	Addison Neil M. (35)	平成21年 4月	ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV WRITING I WRITING II WRITING IV	ENGLISH FOR COMMUNICATION III・IVを担当するため、平成21年4月より採用した。

									ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV WRITING I WRITING II WRITING III WRITING IV グローバル英語上級D	左記科目を追加 (H22)	
兼任	講師	石橋 嘉一 (29)	平成20年 4月	English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV Reading in Culture & Society III Reading in Culture & Society IV Academic Presentation I Academic Presentation II					Academic Presentation I Academic Presentation II Study Skills I Study Skills II	左記科目を担当 (H22) 解職 (H23)	
兼任	講師	市川 功二 (68)	平成20年 4月	Business English A Business English B 英語上級特別演習A 英語上級特別演習C	兼任	講師	山下 美樹 (42)	平成22年 4月	Business English A Business English B	市川兼任講師解職により、左記科目を担当する。(H22)	
									Business English A Business English B Academic Presentation I Academic Presentation II	石橋兼任講師解職により、左記科目を担当する。(H23)	
					兼任	講師	武内 梓朗 (29)	平成23年 4月	Study Skills I Study Skills II	石橋兼任講師解職により、左記科目を担当する。(H23)	
兼任	講師	宇治宮 時子 (32)	平成20年 4月	日本語演習 I B 日本語演習 II B 日本語中級漢字C 日本語上級漢字C 日本語文法読解初級 日本語文法読解中級 日本語作文初級 日本語作文中級 日本語文字語彙初級 日本語文字語彙中級			世良 時子 (32)			改姓のため (H20)	
									日本語演習 I B 日本語演習 II B 日本語教育上級演習A	担当科目の変更 (科目の整理統合等) (H22)	
										解職のため (H23)	
専	教授	長谷川 教佐 (56)	平成20年 4月	現代の日本社会 I 現代の日本社会 II 文化研究の方法 日本文化上級演習A 日本文化上級演習B 日本文化研究C 日本文化研究D					現代の日本社会 I 現代の日本社会 II 文化研究の方法 日本文化上級演習A 日本文化上級演習B 日本文化研究C 日本文化研究D 日本語演習 I B 日本語演習 II B	世良兼任講師解職のため、左記科目を追加 (H23)	
					兼任	講師	野原 ゆかり (42)	平成23年 4月	日本語教育上級演習A 日本語教育上級演習B	世良兼任講師解職のため、左記科目を追加 (H23)	
兼任	講師	内田 郁夫 (62)	平成20年 4月	English for Communication III English for Communication IV					English for Communication III English for Communication IV グローバル英語上級E グローバル英語上級F	左記科目を追加 (H22)	
					兼任	講師	大澤 麻里子 (39)	平成22年 4月	E U 地域研究 B	左記科目を担当するため採用 (H22)	
兼任	講師	阿部 一哉 (34)	平成20年 4月	ドイツ語総合 III C ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV						阿部兼任講師の解職に伴い、濱野兼任講師が担当 (H22) ドイツ語総合 III C は科目名の誤りのため削除	
					兼任	講師	濱野 英巳 (38)	平成22年 4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV	阿部兼任講師解職のため採用 (H22)	
兼任	講師	坂井 南雄治 (69)	平成20年 4月	メディア社会論 A メディア社会論 B	兼任	講師	前田 礼 (47)	平成22年 4月	メディア社会論 B	前担当者 (坂井南雄治兼任講師) 解職 (H21) に伴う、後任担当者を採用 (H22)	
					兼任	講師	松岡 環 (61)	平成20年 4月	メディア社会論 A	前担当者 (坂井南雄治兼任講師) 解職 (H21) に伴う、担当科目を追加 (H22)	
兼任	講師	岡本 順治 (53)	平成20年 4月	メディア・ドイツ語演習 A (隔年) メディア・ドイツ語演習 C (隔年)						解職 (H22)	
兼任	講師	岡本 時子 (54)	平成20年 4月	ドイツ語総合 III C ドイツ語総合 IV A ドイツ語会話 III C ドイツ語会話 IV C						解職 (H23) 科目担当者は、専任教員がいた。 (H23)	
専	教授	鈴木 克則 (60)	平成20年 4月	ドイツ語総合 I B ドイツ語総合 I C ドイツ語総合 II B ドイツ語総合 III A ドイツ語総合 III B ドイツ語総合 III C ドイツ語総合 III D ドイツ語総合 IV B ドイツ語翻訳演習 A (隔年) ドイツ語翻訳演習 B (隔年) ドイツ語翻訳演習 C (隔年) ドイツ語翻訳演習 D (隔年) ドイツ語圏入門 B ドイツ語 III ドイツ語 IV					ドイツ語総合 I A ドイツ語総合 I C ドイツ語総合 III A ドイツ語総合 IV C ドイツ語会話 III C ドイツ語会話 IV C ドイツ語翻訳演習 A (隔年) ドイツ語翻訳演習 B (隔年) ドイツ語翻訳演習 C (隔年) ドイツ語翻訳演習 D (隔年) ドイツ語圏入門 B	石橋兼任講師、小野兼任講師の解職により左記科目を担当し、一部担当科目を変更した。(H23)	
専	助教	草本 晶 (37)	平成20年 4月	ドイツ語総合 I A ドイツ語総合 II A ドイツ語総合 II C ドイツ語ワークショップ I (表現法) ドイツ語ワークショップ II (表現法) ドイツ語圏入門 B 日独比較文化セミナー A (隔年) 日独比較文化セミナー B (隔年) 日独比較文化セミナー C (隔年) 日独比較文化セミナー D (隔年)	准教授						昇任のため (H22)
									ドイツ語総合 I B ドイツ語総合 II C ドイツ語総合 III C ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語圏入門 B 日独比較文化セミナー A (隔年) 日独比較文化セミナー B (隔年) 日独比較文化セミナー C (隔年) 日独比較文化セミナー D (隔年)	石橋兼任講師、小野兼任講師の解職により左記科目を担当し、一部変更する。(H23)	

専任	講師	Lang Claudia (35)	平成20年 4月	ドイツ語会話 I A ドイツ語会話 I B ドイツ語会話 I C ドイツ語会話 II A ドイツ語会話 II B ドイツ語会話 II C ドイツ語会話 III A ドイツ語会話 III B 現代ドイツ文化研究 A 現代ドイツ文化研究 B 現代ドイツ文化研究 C 現代ドイツ文化研究 D	専任	講師	Schutterle Holger (35)	平成20年 4月	ドイツ語会話 I A ドイツ語会話 I B ドイツ語会話 I C ドイツ語会話 II A ドイツ語会話 II B ドイツ語会話 II C ドイツ語会話 III A ドイツ語会話 III B 現代ドイツ文化研究 A 現代ドイツ文化研究 B 現代ドイツ文化研究 C 現代ドイツ文化研究 D	Lang専任講師の退職により、Schutterle兼任講師を専任講師として採用し、Lang専任講師が担当していた科目を引き継ぎ担当した。(H20)
				ドイツ語会話 I A ドイツ語会話 I B ドイツ語会話 I C ドイツ語会話 II A ドイツ語会話 II B ドイツ語会話 II C ドイツ語会話 III A ドイツ語会話 III B 現代ドイツ文化研究 A 現代ドイツ文化研究 B 現代ドイツ文化研究 C 現代ドイツ文化研究 D					Lang専任講師の退職により、Schutterle兼任講師を専任講師として採用し、Lang専任講師が担当していた科目を引き継ぎ担当した。(H20)	
				ドイツ語会話 I A ドイツ語会話 I B ドイツ語会話 I C ドイツ語会話 II A ドイツ語会話 II B ドイツ語会話 II C ドイツ語会話 III A ドイツ語会話 III B 現代ドイツ文化研究 A 現代ドイツ文化研究 B 現代ドイツ文化研究 C 現代ドイツ文化研究 D <a href="#">ドイツ語ワークショップ I</a> <a href="#">ドイツ語ワークショップ II</a>					基本准教授の担当科目変更により左記科目を追加する。(H23)	
兼任	講師	小野 森都子 (48)	平成20年 4月	ドイツ語総合IV C ドイツ語会話III C ドイツ語III ドイツ語IV ドイツ語上級 A ドイツ語上級 B ドイツ語上級 C ドイツ語上級 D	専任	助教	竹内 拓史 (36)	平成23年 4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語IV ドイツ語会話III C ドイツ語上級 A ドイツ語上級 C ドイツ語総合 I C ドイツ語総合 II B ドイツ語総合 II C ドイツ語総合 III B ドイツ語総合IV A	解嘱 (H23)
				メディア・ドイツ語演習 A (両年) メディア・ドイツ語演習 B (両年) メディア・ドイツ語演習 C (両年) メディア・ドイツ語演習 D (両年) ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV					新規採用 (H23) 岡本兼任講師、小野兼任講師担当科目を担当。(H23)	
兼任	講師	Kaczmarek Nadine (30)	平成20年 4月	メディア・ドイツ語演習 A (両年) メディア・ドイツ語演習 B (両年) メディア・ドイツ語演習 C (両年) メディア・ドイツ語演習 D (両年) ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV				平成21年 4月	メディア・ドイツ語演習 A (両年) メディア・ドイツ語演習 B (両年) メディア・ドイツ語演習 C (両年) メディア・ドイツ語演習 D (両年) ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV ドイツ語上級 B	小野兼任講師担当科目を担当。(H23)
兼任	講師	神谷 まり子 (34)	平成20年 4月	中国文学演習 B (両年) 中国文学演習 D (両年) 中国文学概説	兼任	講師	橋本 雄一 (39)	平成21年 4月	中国文学演習 B (両年) 中国文学演習 D (両年) 中国文学概説	神谷兼任講師の退職により、橋本兼任講師を採用した。(H20)
兼任	講師	Sakanishi Erizabesu (47)	平成20年 4月	English for Communication I English for Communication II Speaking for Academic Purpose A Speaking for Academic Purpose B	専任	助教	佐藤 萌香 (32)	平成21年 4月	ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV READING IN CULTURE & SOCIETY I READING IN CULTURE & SOCIETY II	Sakanishi兼任講師退職により、佐藤助教を採用し科目を担当する。ただし、Speaking for Academic Purpose A・Bは配当年次が5年なので、平成21年度に後任を確定 (Walker兼任講師が担当)
				ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV READING IN CULTURE & SOCIETY I READING IN CULTURE & SOCIETY II WRITING I WRITING II					左記科目を追加(H22)	
				ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV <a href="#">READING IN CULTURE &amp; SOCIETY III</a> <a href="#">READING IN CULTURE &amp; SOCIETY IV</a> WRITING I WRITING II					左記科目 (下線) を担当 (H23)	
兼任	講師	Walker Richard John (35)	平成21年 4月	ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV WRITING I WRITING II WRITING IV	兼任	講師	Walker Richard John (35)	平成21年 4月	ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV WRITING I WRITING II WRITING IV Speaking for Academic Purpose A Speaking for Academic Purpose B	ENGLISH FOR COMMUNICATION III・IVを担当するため、平成21年4月より採用した。(H21)
				ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV WRITING I WRITING II WRITING IV					左記科目を担当(H22)	
兼任	講師	須永 美奈子 (45)	平成20年 4月	English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV 英語上級特別演習 A 英語上級特別演習 C	兼任	講師	倉林 直子 (32)	平成22年 4月	英語上級特別演習 A 英語上級特別演習 C グローバル英語上級 C English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV	解嘱 (H22)
				英語上級特別演習 A 英語上級特別演習 C グローバル英語上級 C					須永兼任講師解嘱に伴う採用 (H22)	

兼任	講師	世良 <small>ヨシノ</small> 公子 (33)	平成20年4月	English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV Study Skills I Study Skills II	専任	助教	野瀬 昌彦 (37)	平成20年4月	情報科学A コンピュータ・リテラシー 情報技術活用 English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV	世良兼任講師の退職により、野瀬助教を採用し、世良兼任講師が担当していたEnglish for Communication I～IVを引き継ぎ担当した。(H20)
									情報科学A コンピュータ・リテラシー 情報技術活用 English for Communication III English for Communication IV <b>英語CA I I</b> <b>英語CA I II</b>	左記科目を担当 (H23)
					兼任	講師	赤澤 美佳 (27)	平成20年4月	英語の初歩A 英語の初歩B STUDY SKILLS I STUDY SKILLS II	世良兼任講師の退職により、赤澤兼任講師を採用し、世良兼任講師が担当していたSTUDY SKILLS II I～IIを引き継ぎ担当した。英語の初歩A・Bを担当した。(H20)
兼任	講師	Sofka Jerilynn (56)	平成20年4月	Writing I Writing II Writing III Writing IV アメリカ文化研究						解職、アメリカ文化研究は他の専任教員、Writing I～IVは他の兼任講師が担当 (H22)
					兼任	講師	高安 成誌 (61)	平成21年4月	ソーシャルワークA 社会活動特別演習A	平成20年4月より、左記科目担当者を小笠原兼任講師として採用したが、同人の退職により高安兼任講師を採用して対応した。(H21)
兼任	講師	高橋 清子 (41)	平成20年4月	日タイ対照言語学A 日タイ対照言語学B						高橋清子兼任講師の退職。配当年次が3年からのため平成21年度内に担当を確定する。後任未定
兼任	講師	竹部 歩美 (34)	平成20年4月	日本語の歴史A 日本語の歴史B						解職 (H23) 科目はH23のみ休講。
兼任	講師	加原 奈穂子 (36)	平成20年4月	ことばと生活					ことばと生活 フィールドワーク演習	左記科目を担当 (H21. 22)
									フィールドワーク演習 社会活動演習 I 社会活動特別演習B 日本文化概説	左記科目を担当 (H23)
					兼任	講師	田島 忠篤 (54)	平成21年4月	社会活動特別演習B	左記科目を担当するため、田島兼任講師を新たに採用した。(H21)
										解職 (H23)
専	准教授	野林 靖彦 (39)	平成20年4月	日本語学入門A 日本語学入門B 日本語学概論A 日本語学概論B 言語と文化A 言語と文化B 現代日本語講義A 現代日本語講義B					日本語学入門A 日本語学入門B 日本語学概論A 日本語学概論B 言語と文化A 言語と文化B 現代日本語講義A 現代日本語講義B 日本語のしくみA	左記科目を追加 (H22)
									日本語学入門A 日本語学入門B 日本語学概論A 日本語学概論B 言語と文化A 言語と文化B 現代日本語講義A 現代日本語講義B 日本語のしくみA <b>ことばと生活</b>	左記科目を追加 (H23)
専任	助教	川久保 剛 (34)	平成20年4月	日本文化実習 I 日本文化実習 II 人間学概説 日本文化概説 日本文化研究A 日本文化研究B 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ		准教授				昇任のため (H21)
									日本文化実習 I 日本文化実習 II 人間学概説 道徳科学A 道徳科学B 麗澤スタディーズ	科目軽減のため (H23)
					兼任	講師	田辺 龍 (41)	平成23年4月	日本文化研究A 日本文化研究B	川久保准教授の担当科目を担当 (H23)
兼任	講師	戸張 嘉勝 (68)	平成20年4月	台湾語 I 台湾語 II						解職 (H22)
					兼任	講師	成瀬 猛 (56)	平成20年4月	国際交流・国際協力基礎演習	左記科目を担当するため、成瀬兼任講師を新たに採用した。(H20)
					専任	教授	成瀬 猛 (57)	平成22年4月	国際交流・国際協力基礎演習 I 国際交流・国際協力基礎演習 II 多文化社会研究B 国際協力 国際援助技術論	左記科目を担当するため、成瀬教授を新たに採用した。(H22)
兼任	講師	西村 よしみ (61)	平成20年4月	日本語教育上級演習E (隔年) 日本語教育上級演習F (隔年)						解職 (H22)
					兼任	講師	林 真帆 (44)	平成20年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II	左記科目を担当するため、林兼任講師を新たに採用した。(H20)
										林兼任講師解職のため、岡村兼任講師を採用 (H22)
					兼任	講師	岡村 りら (37)	平成22年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV	林兼任講師解職のため採用 (H22)
										解職 (H23)
					兼任	講師	Hay William A. (48)	平成21年4月	WRITING III WRITING IV	左記科目を担当するため、Hay兼任講師を新たに採用した。(H21)
兼任	講師	三島 篤志 (43)	平成20年4月	口頭翻訳 I 口頭翻訳 II						三島兼任講師の退職 (H20)、配当年次が3年からのため平成21年度内に担当を確定 (山田兼任講師)
					兼任	講師	山田 優 (37)	平成22年4月	英語で発信する日本文化A 英語で発信する日本文化B 口頭翻訳A 口頭翻訳B	左記科目を担当するため、採用した。(H22)
					兼任	講師	山口 綾乃 (32)	平成20年4月	文化と社会	左記科目を担当するため、山口兼任講師を新たに採用した。(H21)

兼任	講師	Muller Birgit (50)	平成20年 4月	ドイツ語会話ⅢA ドイツ語会話ⅢB ドイツ語会話ⅣA ドイツ語会話ⅣB ドイツ語討論演習A(隔年) ドイツ語討論演習B(隔年) ドイツ語討論演習C(隔年) ドイツ語討論演習D(隔年)					ドイツ語会話ⅢA・B、ドイツ語会話ⅣA・Bは、クラス数の減少があり、Krummeich教授、Schutterle専任講師が担当するクラスで対応可能であり、新たに採用はしなかった。ドイツ語討論演習A～Dは、配当年が3年なので、平成21年度中に確定（Boeler兼任講師がドイツ語討論演習A・B担当）
	兼任	講師				Boeler Rosi (46)	平成20年 4月	ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV	左記科目を担当するため、Boeler兼任講師を新たに採用した。(H20)
								ドイツ語 I ドイツ語 II ドイツ語 III ドイツ語 IV ドイツ語討論演習A ドイツ語討論演習B	左記科目を担当 (H22)
兼任	講師	Rupelle Gydela (53)	平成20年 4月	English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV 英語上級特別演習B 英語上級特別演習D					解職 (H22)、元々兼任講師が担当
	兼任	講師				ラビエ, クレゴリー E. (45)	平成22年 4月	英語上級特別演習B 英語上級特別演習D グローバル英語上級B グローバル英語上級D English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV	Rupelle Gydela兼任講師解職に伴う採用 (H22)
	兼任	講師				Ward Lisa-Jane (39)	平成21年 4月	ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV WRITING I WRITING II グローバル英語演習 III グローバル英語演習 IV	左記科目を担当するため、Ward兼任講師を新たに採用した。(H21)
	兼任	講師				ゴートン, ビーカー (45)	平成22年 4月	English for Communication III English for Communication IV	クラス増加に伴う採用 (H22)
	兼任	講師				カ, キョロイ (34)	平成22年 4月	English for Communication I English for Communication II English for Communication III English for Communication IV	クラス増加に伴う採用 (H22)

(外国語学部 共通)

届出時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					専任	准教授	岩澤 知子 (46)	平成21年 4月	READING IN CULTURE & SOCIETY II 西洋文化入門A 西洋文化入門B	左記科目を担当するため、岩澤准教授を新たに採用した。(H21)
専	教授	小口 叔枝 (63(高))	平成20年 4月	日本語教育上級演習C(隔年) 日本語教育上級演習D(隔年) 日本語中級漢字A 日本語中級漢字B 日本語上級漢字A 日本語上級漢字B 日本語読解演習A 日本語読解演習B 日本語読解中上級 I 日本語読解上級 日本語作文中上級 I 日本語作文上級	兼任	講師	小口 叔枝 (65)	平成22年 4月	日本語漢字語彙A 日本語漢字語彙B 日本語漢字語彙D 日本語漢字語彙E	除外した科目は他の専任教員が担当 日本語読解中上級 I、日本語読解上級は、科目整理統合のため廃止 日本語中級漢字A・B及び日本語上級漢字A・Bは科目名称を変更して担当(H22)
専任	教授	千島 英一 (60)	平成20年 4月	広東語 I 広東語 II 中国語 III 中国語 IV	兼任	講師	水谷 尚子 (43)	平成20年 4月	中国語 I 中国語 II 広東語 I 広東語 II	千島係教授の辞任退職 (H19.3、他大学割愛)により、水谷兼任講師の担当科目に、広東語 I・IIを追加した。(H20)
					兼任	講師	西 暢子 (34)	平成20年 4月	中国語 III 中国語 IV	千島係教授の辞任退職 (H19.3、他大学割愛)により、西兼任講師を採用し、中国語 III・IVを担当する。(H20)
専任	助教	正宗 鈴香 (43)	平成20年 4月	多文化共生A 日本語教育基礎演習 日本語会話演習A 日本語会話演習B 日本語文法読解初級 日本語文法読解中級 日本語聴解初級 日本語聴解中級 日本語会話初級 日本語会話中級		准教授			多文化共生A 日本語教育基礎演習 日本語会話演習A 日本語会話演習B 日本語文法読解初級 日本語文法読解中級 日本語聴解初級 日本語聴解中級 日本語会話初級 日本語会話中級 多文化共生・共働	昇任のため(H20)。科目を新規に開設したため。
専任	教授	淡島 成高 (64(高))	平成20年 4月	漢文研究A 漢文研究B	兼任	講師				定年退職 (H20) により、兼任講師として採用 (H21)
専	准教授	大野 仁美 (44)	平成20年 4月	日本語学上級演習A 日本語学上級演習B 言語学A 言語学B 音声学 社会と言語の調査法B		教授			日本語学上級演習A 言語学A 言語学B 音声学 社会と言語の調査法B 多文化社会研究A	昇任のため 西田助教の退職に伴い、左記科目を追加、日本語教育上級演習Bはクラス減 (H22)
専任	准教授	鈴木 康之 (61)	平成20年 4月	比較思想・宗教学 道徳科学A 道徳科学B						鈴木准教授平成21年3月24日逝去。比較思想・宗教学は、3年次からの担当科目なので平成21年度内に担当を確定(後任未定)。道徳科学A・Bは当該科目担当者は複数いるので、他の教員で対応する
					兼任	講師	江島 颯一 (28)	平成22年 4月	道徳科学A 道徳科学B	鈴木康之教授逝去 (H22.3) により、左記科目は専任教員が一時的に担当したが、適任者を採用 (H22)
					兼任	講師	宮下 和夫 (37)	平成22年 4月	道徳科学A 道徳科学B	鈴木康之教授逝去 (H22.3) により、左記科目は専任教員が一時的に担当したが、適任者を採用 (H22)
専任	教授	滝浦 真人 (46)	平成20年 4月	コミュニケーション論 A コミュニケーション論 B						所属を外国語学科から共通に変更 (H20)
専	准教授	堤 和彦 (48)	平成20年 4月	日本文化・事情 日本語文法読解入門 日本語文法読解初級中級 II 日本語聴解入門 日本語聴解初級中級 II 日本語基礎漢字 日本語中級漢字					日本文化・事情 日本語文法読解入門 日本語文法読解初級中級 II 日本語聴解入門 日本語聴解初級中級 II	日本語基礎漢字、日本語中級漢字の科目整理統合のため (H22)

専	准教授	中山 めぐみ(50)	平成20年4月	日本語作文演習A 日本語作文演習B 日本語聴解演習A 日本語文法読解初級I 日本語文法中上級I 日本語文法中上級II 日本語文法上級 日本語読解中上級I 日本語読解上級				日本語作文演習A 日本語作文演習B 日本語聴解演習A 日本語聴解演習B 日本語文法読解初級I 日本語文法中上級I 日本語文法中上級II 日本語文法上級	日本語読解中上級I、日本語読解上級の科目整理統合のため(H22)	
					専	助教	家田 章子(37)	平成22年4月	日本語読解演習A 日本語読解演習B	左記科目を担当するため、採用した。(H22)
兼任	教授	永安 幸正(67(高))	平成20年4月	社会システム論A 社会システム論B	兼任	准教授	大野 正英(46)	平成21年4月	社会システム論A 社会システム論B	平成19年9月3日に永安教授逝去されたため、平成21年4月より大野准教授を採用して科目を担当している。
兼任	教授	真殿 達(60)	平成20年4月	キャリア形成入門 キャリア形成研究 キャリア形成演習 キャリア形成演習					キャリア教育を充実させるため、麗澤スピリットとキャリア、ジェンダーとキャリア形成を新たに開設し、真殿教授を担当者とした。	
					兼任	教授	高 巖(52)	平成20年4月	ビジネスゲーム基礎	左記科目の追加により担当(H22)
					兼任	助教	吉田 健一郎(32)	平成22年4月	ビジネスゲーム基礎	左記科目の追加により担当(H22)
					兼任	講師	李 憲ギョン(48)	平成22年4月	韓国語I 韓国語II	クラス増加に伴う採用(H22)
					兼任	講師	丁 仁京(38)	平成22年4月	韓国語I 韓国語II 韓国語III 韓国語上級B	クラス増加及び今年度開講のため採用(H22)
兼任	講師	李 美江(39)	平成20年4月	韓国語III 韓国語IV	兼任	講師	鄭 惠允(38)	平成21年4月	韓国語II 韓国語IV	李美江兼任講師退職により、鄭惠允兼任講師を採用し、左記科目を担当する。(H23)
兼任	講師	岩田 道子(67)	平成20年4月	健康科学					解職(H23)	
					兼任	講師	袴田 智子(28)	平成23年4月	健康科学 スポーツ実習S	岩田兼任講師の解職に伴い、左記科目を担当。(H23)
					兼任	講師	西川 佳克(44)	平成22年4月	スポーツ実習S レクリエーション技術演習I レクリエーション技術演習II	現担当者の負担軽減のため採用(H22)
兼任	講師	茅根 知之(36)	平成20年4月	コンピュータ・リテラシー 情報科学A 情報科学B					情報科学Bは、千葉准教授が1学期及び2学期の両学期に開講し担当、他の科目は野瀬助教が担当。(H20)	
					兼任	講師	北原 賢一(30)	平成21年4月	ENGLISH FOR COMMUNICATION I ENGLISH FOR COMMUNICATION II ENGLISH FOR COMMUNICATION III ENGLISH FOR COMMUNICATION IV ENGLISH WORKSHOP A ENGLISH WORKSHOP B	左記科目を担当するため、北原兼任講師を新たに採用した。(H21)
									English For Communication I English For Communication II English For Communication III English For Communication IV Reading in Culture & Society I Reading in Culture & Society II グローバル英語演習I グローバル英語演習II 英語の文法分析A 英語の文法分析B	専任、助教として採用、左記科目を追加(H23)
兼任	講師	邱 璋琪(38)	平成20年4月	中国語上級A 中国語上級C					中国語上級A 中国語上級C 台湾語I 台湾語II	戸原兼任講師解職により左記科目を担当(H22)
					兼任	講師	鈴木 有香(44)	平成21年4月	ソーシャルワークB 多文化共生B	左記科目を担当するため、鈴木兼任講師を新たに採用した。(H21)
					兼任	講師	宮田 千草(29)	平成21年4月	地域研究入門A 地域研究入門B	左記科目を担当するため、新たに採用した。(H21)
兼任	講師	Merner Tom(44)	平成20年4月	児童英語教育 A 児童英語教育 B					解職(H23)	
					兼任	講師	神白 哲史(33)	平成23年4月	児童英語教育 A 児童英語教育 B English in the Media A English in the Media B	Merner兼任講師解職に伴い、採用、左記科目を担当(H23)
兼任	講師	宮脇 啓透(35)	平成20年4月	コンピュータ・リテラシー 情報科学A					コンピュータ・リテラシー 情報技術活用	左記科目を担当変更(H23)
					兼任	講師	明戸 隆浩(33)	平成22年4月	コンピュータ・リテラシー	クラス増加に伴う採用(H22) 解職(H23)
兼任	講師	高橋 康二(33)	平成20年4月	コンピュータ・リテラシー 情報科学A 情報処理演習D	兼任	講師	内藤 準(33)	平成21年4月	情報処理演習D	高橋兼任講師の退職により、内藤兼任講師を採用して対応。ただし、コンピュータ・リテラシー及び情報科学Aは、内藤兼任講師が2クラスを担当する。(H21) 解職(H23)
					兼任	講師	佐藤 雅浩(31)	平成23年4月	コンピュータ・リテラシー 情報科学A 情報処理演習D	明戸・内藤兼任講師解職、宮脇兼任講師の担当科目変更に伴い、左記科目を担当。(H23)
					兼任	講師	望月 文明(36)	平成21年4月	教養セミナーA 教養セミナーB 道徳科学A 道徳科学B	左記科目を担当するため、新たに採用した。(H21) 解職(H23)

## (2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
32	19	1	7	59	0	36	18	1	7	62	0	
(32)	(19)	(1)	(7)	(59)	(0)	[4]	[△1]	[0]	[0]	[3]	[0]	

## (3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	教授	千島 英一	他大学への割愛による。(H20.3)
2	准教授	鈴木 康之	逝去による(H21.3)
3	助教	西田 文信	本人都合による依願退職(H21.9)
4	教授	Huber Walter A.R.	逝去による(H22.10)

#### (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の交代は、他大学への割愛、依願退職、突然の逝去という予測できないものであったが、新規採用、既存の構成員で対応ができています。学生への周知は、年度始めのオリエンテーション等で周知を図っており、特に混乱はない。

(注)・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」

## 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年1月)	該当なし	-	-
設置計画履行状況 調 査 時 (23年1月)	該当なし	-	-

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

## 7 その他全般的事項

<外国語学部 外国語学科>

### (1) 設置計画変更事項等

届出時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
①施設・設備 校舎面積 36,473.46㎡	①施設・設備 校舎面積 42,477.04㎡ 既存校舎の建替え計画により 5,985.05㎡の新校舎を建設した。なお、既存校舎は23年度 に取り壊して、変更届けを提出する。

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>全学的組織として、副学長を委員長とするファカルティ・デベロップメント委員会を設置している。委員の構成は、2つの研究科の各代表（計2名）、2つの学部の各代表（計4名）、及び事務組織のうち教務事務を所管する学務部長である。（麗澤大学ファカルティ・ディベロップメント委員会細則を33ページに添付）</p> <p>外国語学部においては、多様な教育分野を擁する外国語学部では、専攻毎に直面する課題を検討し、対策を実施する専攻会議がFD活動の中心であるが、これとともに学部を横断して全体的課題を検討する組織（専攻別会議、学務委員会、基礎ゼミ担当者会議、外国語・情報教育委員会）を設け、FD活動を推進している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>FD委員会は、22年度に4回開催された。10名のメンバーで構成され、出席率は9割で弱であった。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>GPA導入（平成23年度）に向け、運用方針を検討した。また、各部局において行われているFD活動の報告の確認、初年次教育の取り組み状況の報告、22年度より新任教員に対する研修会の開催（9/1-2）し、継続的に実施して行くことも確認された。また、教員間授業公開を実施した。</p> <p>なお、FD委員会の任務は以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) FD活動に係る情報の収集と提供に関する事項</li> <li>(2) FD活動の企画立案に関する事項</li> <li>(3) FD活動の実施に関する事項</li> <li>(4) FD活動の評価に関する事項</li> <li>(5) その他、FD活動に関する事項</li> </ol> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p>
---

- ・ ティームティーチングの実施及び授業公開
- ・ 授業評価アンケート
- ・ 授業公開を実施した
- ・ 新任教員のための研修会を開催した

b 実施方法

授業評価アンケートは、以下の通り実施した。

20年度は、学期末に各専任教員1科目ずつ携帯電話を利用したシステムにより実施したが、回収率の低下等のデメリットが見られ、21年度は紙面記入方式に復し回収率が向上したので、22年度も継続して紙面記入方式で実施した。なお、結果は、各教員に届けられ、以後の授業改善に役立てられている。

また、まとめたものを学部長に渡し授業改善の分析に役立てられている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ①学務委員会 6月24日（9名）、7月15日（11名）、8月（電子メール会議）
- ②基礎ゼミ担当者会議 3月15日（12名）、5月17日（10名）、9月17日（10名）、12月22日（12名）、1月27日（9名）、2月25日（11名）
- ③情報教育委員会 9月24日（7名）、10月8日（7名）
- ④拡大運営委員会 8月2日（16名）
- ⑤外国語科目委員会 4月28日（10名）、6月17日（9名）、9月16日（9名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

アンケートは、3.4年次の専門科目において実施し、評価結果を直接担当者に戻す前に、執行部で目を通し、組織的に有効に活用できるようにしている。教員の教育研究業績報告書に授業運営で工夫している点を記載するようにした。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

既存の英語学科、ドイツ語学科、中国語学科、日本語学科を改組して、新たに設置した外国語学科は、現代社会で求められているグローバル化を視野に入れた外国語修得と、学んだ語学力を活かしてそれぞれの関心に沿った専門研究を行うことができるようなシステムを構築することを目的としている。つまり学生に専門の骨格を正確に理解させると同時に、学生が幅広い視野を持ち、学問を総合的に把握し、課題を探求できるような幅広い教育を提供するものである。

その目的を実現させるため、体制を次のように改めた。すなわち、コミュニケーションや国際交流・国際協力といった内容的な学習分野をも表に出し、1学科内に6つの専攻（①英語コミュニケーション、②英語・英米文化、③国際交流・国際協力、④ドイツ語・ドイツ文化、⑤中国語・中国文化、⑥日本語・日本文化）を置いて開設し、さらに言語を生かして学習する専門的研究分野については、10の副専攻（英語教育、日本語国語教育、言語・情報コミュニケーション、EU地域、英語圏地域、東アジア地域、比較文化比較文明、国際交流、ビジネス、21世紀の人間学）を設けて、設置の趣旨・目的を実現させる体制を整えた。

1年次の学生に大学生として必要な基礎的学力を身につけさせることを念頭に新たに開設した「基礎ゼミナール」は、各学生が10の副専攻を選択する上で一定の役割を果たしている。本年は、開設後3年目であり総括評価に向けた段階となり、新教育体制を整え、専門段階進んだ学生の教育、設置の趣旨の達成に向けて取り組むものである。

なお、この学科改組により、志願者数が改組前（平成19年度）と比較し1.2～3倍に増えたことは、一定の評価ができる。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

- ・自己評価報告書（認証評価） 平成20年4月1日 公表
- ・麗澤大学年報（自己点検） 毎年7月ごろ 公表

##### b 公表方法

- ・『麗澤大学年報』を送付（千葉県私立大学短期大学協会加盟校、自己点検評価関係資料を送付された私立・国公立大学、日本私立大学協会、(財)大学基準協会、教育委員会（千葉県・柏市・流山市・我孫子市・野田市）等
- ・大学ホームページ上に『自己評価報告書』及び認証評価結果の『評価報告書』、『麗澤大学年報』を公開  
URL <http://www.reitaku-u.ac.jp/accredit/2008070210081869.html>

#### ③ 認証評価を受ける計画

- ・平成19年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受審し、当該評価機関が定める「大学評価基準を満たしている」と認定された。

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(  有 ・  無 )

b 公表予定時期

(平成23年 6月 20日 )

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク

(  承諾する ・  承諾しない )

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(<http://www.reitaku-u.ac.jp/daigaku/torikumi/torikumi07.html>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : [d-secchi@mext.go.jp](mailto:d-secchi@mext.go.jp)

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

## 麗澤大学ファカルティ・ディベロップメント委員会細則

平成 20 年 4 月 1 日  
制定

### (目的)

第 1 条 この細則は、麗澤大学委員会規程第 2 条第 2 項に基づき、大学ファカルティ・ディベロップメント委員会(以下「委員会」という。)について定めることを目的とする。

### (任務)

第 2 条 委員会は、全学のファカルティ・ディベロップメント(本学及び本学教員の質的向上を図るために組織的に取り組む活動のこと、以下「FD」という。)活動が持続的に実行されるよう、次の事項を行う。

- (1) FD 活動に係る情報の収集と提供に関する事項
- (2) FD 活動の企画立案に関する事項
- (3) FD 活動の実施に関する事項
- (4) FD 活動の評価に関する事項
- (5) その他、FD 活動に関する事項

### (構成)

第 3 条 委員長は副学長が任にあたる。

2 委員は、次のとおりとする。

- (1) 学部代表者 各学部 2 名
- (2) 研究科代表者 各研究科 1 名
- (3) 学務部長
- (4) 学長が推薦する者 若干名

3 委員会は、必要に応じ特定の事項について専門委員会を置くことができる。

### (事務の所管)

第 4 条 この細則に関する事務は、学務部教務課、プラザ事務課及び企画部学長室が所管する。

### (細則の改廃)

第 5 条 この細則の改廃は、協議会の議を経て、学長がこれを定める。

### 附 則

1 この細則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。